



西地区
更生保護女性会
(令和3年度版)
令和4年4月1日発行

= 令和3年度事業 = 続くコロナ禍の中での活動となりました



- 令和3年度は昨年度に引き続き、コロナ禍で事業の中止・縮小を余儀なくされた1年となりました。御案内をしていました「会員の集い」は中止したほか、地域での「子育て支援活動」なども自粛しました。
- そうした中で、参加人数の縮小や内容・日程の変更をするなど感染防止に意を用いたうえで、「総会」を2年ぶりに開催し、「会員研修」や社会を明るくする運動「メッセージ伝達式」「“愛のたより”運動」などを実施することができました。
- また、日本更生保護女性連盟「令和3年度地域との連携・協働推進地区」の指定を受け、新たな活動として「更生保護啓発パネル展」を実施し、今後活動を広げていく貴重な機会となりました。(詳しくは各事業の記事を御覧ください。)
- 感染対策を含め、この間の経験を生かし、さらに工夫を重ねながら、更生保護女性会綱領にある“更生保護の心”を広める活動に会員の皆様方とともにコツコツと取り組んでいきたいと思ひます。

「令和3年度地域との連携・協働推進地区」事業

- 日本更生保護女性連盟は、地域の関係機関・団体と連携、協働して活動することにより、更生保護女性会の活動が効果を上げ、地域の安全・安心につながることを目指して標記事業を実施しています。本会はその事業に「子育て支援活動でパネルを活用した更生保護の広報啓発事業」で応募し、推進地区に指定されました。
 - 子育て支援活動として保育園、区民まつりなどで行ってきた紙芝居や折り紙などに、新たにパネル展示を加えて、更生保護について、そして更生保護女性会の活動を知ってもらい、ともに活動したいという思いを伝えることを目標にパネル作成・展示を行いました。
 - 子育て支援活動はコロナ禍で自粛、中止となりましたが、保護司会や西区役所、西区内公民館との連携、協働により、パネル展示を社会を明るくする運動強調月間の7月に区役所において実施し、その後、コロナ感染拡大により延期や中止がありましたが、公民館4館で実施しました。
 - 公民館でのパネル展示を見ていただいた方の感想の一部を紹介します。
- ・ 更生保護について知ることができてよかった。
 - ・ 更生保護の大切さを知った。
 - ・ 活動の具体的内容をもっと知りたい。
 - ・ 出来ることなら更生する人の力になりたいが、自ら求めて取り組むことにはためらいがある。
 - ・ 地域との関わりを持ちたいので活動に参加したい。
 - ・ 罪を起こさせない地域の取組に力を入れたい、子育て支援の大切さを思う。
- 全国更生保護婦人連盟(現日本更生保護女性連盟) 島津久子名誉会長の著書に「一言でもかけよう、それだけで心のふれ合いが失われず、社会に連帯感が生まれてきます。小さなことの積み重ねが、明るい社会、住みよい社会をつくり上げていくことに繋がるのだと確信しております。いつの間にか自然に世の中が良くなって行く、それでいいのです。」という一節があります。
- これからもブラッシュアップしながら、子育て支援活動での活用や、公民館などでの展示を行っていききたいと思います。



草津公民館(10月17日~30日)



古田公民館(12月2日~16日)



井口公民館(12月5日~20日)



南観音公民館(3月7日~20日)

総 会

4月23日(金)広島・西区
更生保護サポートセンター
において令和3年度(第
42回)総会を広島保護観
察所 山田所長, 西区役所
戸田区長をはじめとする
御来賓の御臨席をいただき,
出席会員48名, 委任状179名で開催しました。



令和2年度活動報告・決算報告, 令和3年度活動
重点目標・活動計画・予算の各審議事項について承認
されました。[令和3年度会員数 239人]

総会終了後, 広島保護観察所 山田所長から「最
近の更生保護」と題して, 更生保護の歴史や課題な
どについてお話を伺いました。保護司・更生保護女
性会・BBS会などがそれぞれの立場でできること
を連携し協力して行っており, すばらしいとお言葉
もありました。



ウィズ広島 給食交流会

7月15日(木), 更生保護施設「ウィズ広島」給食交
流会に第6分会会員6名で参加しました。

施設内を案内していただいた後, 利用者さんに喜
んで食べていただけるよう丹精を込めて調理しまし
た。

コロナ禍のため, 利用者さんと食事をしながらの
交流はできませんでしたが, メッセージとひまわりの
写真を食卓に添えました。



会員研修



令和3年10月28日(木)広島・西
区更生保護サポートセンターに
おいて会員39名が参加し, お笑
い芸人ゴルゴ松本さんのDVD
「少年院での魂の授業」の視聴並
びに子育て支援活動で活用する折り紙のコマとホゴ
ちゃん・サラちゃんづくりを行いました。



ゴルゴ松本さんは, 法務省東京矯正管区の表彰を
受けておられ, DVDでは少年院を
訪問して, 夢を叶えるとはどうい
うことか, 人にとって大事なことは何
かを「漢字」の成り立ちを用いて話
をしている様子が紹介されています。



DVDによる研修は,
・地域で更生保護活動をしてい
くうえでとても勉強になった。
・生徒さんたちが「更生したい」
「変わりたい」と思っている

ことが伝わってきた。
・心打たれる授業で感動した。
また折り紙は,
・「出来た」と思うことが自己肯定感につながるので,
子どもたちと一緒に作れるとよいと思う。作って遊
べる折り紙はよい。
・少し難しかったが, とても楽しかった。
などの感想がありました。

研修終了後, グランドプリンスホテル広島に移動し
昼食をとりました。

これからも更生保護女性会の活動について理解を深
めていただける, また参加してよかった, 楽しかったと
いっていただける研修を企画していきたいと思ひます。



コーラス部「それいゆ」 =一緒に歌いましょう♪=

西地区更生保護女性会コーラス部は, 37年前会員増強と親睦を図るために
16名で結成されました。当時の広島保護観察所宮内所長に「それいゆ」と名
付けていただきました。フランス語で“ひまわり”“太陽”という意味です。

月2回の練習は, 3歩進んで先生に褒めていただくのですが, 次の練習
日には2歩下がっています。それでも挫けずに楽しく歌っています。



保護司さんから手品の披露

12月のXmas会では, 歌が大好きな保護司さ
んにも参加していただき, みんなで楽しく, 愉しく歌いました。

コロナ禍の練習ですが, 密にならないよう配慮しながら練習をしています。
会員のみなさん, 気軽に参加してみませんか?お待ちしております!!

練習日 第1・3木曜日 午後1時30分~3時30分

場 所 広島・西区更生保護サポートセンター



(コーラス部 山田陽子 加藤順子)

第71回“社会を明るくする運動” ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

メッセージ伝達式



7月1日(木)広島・西区更生保護サポートセンターにおいて、広島保護観察所 山田所長から西区推進委員長である戸田西区長へ内閣総理大臣メッセージが伝達されました。

メッセージには、

- ・コロナ禍の中、社会的孤立など直面する困難を克服していくには、支え合う人と人との絆、手を差し伸べるコミュニティの存在が大切
- ・地域の安全安心づくりには、思いやりを基本とし、立ち直ろうとする人を迎え入れ再出発を支え、誰もがやり直せる誰一人取り残さない社会を構築することが重要 とありました。



作品展 ～つまずいても、再出発のできる社会の実現を目指して～

7月27日(火)から8月1日(日)までNHK広島放送局2階ギャラリーにおいて作品展が開催されました。矯正施設で立ち直ろうとしている人たちの絵画などの作品、作文・標語コンテストの作品などが展示され、約300名の来場者がありました。



小学4年生の児童の感想に「はんざいをおかしてしまった人が周りからさけられてしまうことはしかたがないことだけど、その人たちががんばっているから、少しでもぼくたちがささえあげたら社会ふっきがしやすくなると思います。まずはぼくたちが少しずつ歩みよることが大切だと思いました。」とありました。

「愛のたより」募金贈呈式 =皆様の御厚志に お礼を申し上げます=



11月2日(水)広島保護観察所において、更生保護法人ウィズ広島など5団体に広島市8地区における募金を贈呈しました。

皆様からの浄財は、過ちに陥った人たちの立ち直りへの支援や青少年の健全育成等のために役立たせていただいています。

贈呈式後、広島保護観察所 山田所長から「更生保護女性会について」会の成り立ちから活動内容について、島津久子名誉会長のお話もまじえて講話をいただきました。

広報・啓発活動



運動強調月間の7月を中心に、再犯を防止することの大切さや更生保護活動について周知し、理解を深めていただくための取組を行いました。

己斐橋袂でのアドバルーン掲揚、運動標語パネル「一人じゃないみんなで支えるやり直し」の掲示など、また新たに西区役所などで啓発パネルの展示を行いました。

作文・標語コンテスト

コンテストは、次世代を担う児童・生徒の皆さんに、家庭や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪や非行などに関して考え、感じたことを書くことにより、運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

今年度は、小学生の作文1,524作品、中学生の作文372作品、中学生の標語323作品の応募がありました。

コロナ感染防止のため、広島・西区更生保護サポートセンターでの表彰式・発表会は中止となりましたが、入賞作品は優秀作品集としてまとめています。



島津久子名誉会長の著書

島津久子名誉会長は全国更生保護婦人連盟(現日本更生保護女性連盟)第3代会長(昭和46年から平成7年まで)を務められました。歴代会長で唯一名誉会長となられ、平成15年106歳でお亡くなりになりました。

著書に

- ・「星に花に愛」(講演集)昭和57年発刊
- ・「梅のしるしと」(自叙伝)昭和59年発刊
- ・「深山に白く」(随筆集)昭和61年発刊

※いずれも世論時報社発行があり、この「鶴群」でも、その中のお言葉が紹介されています。3冊の著書は広島・西区更生保護サポートセンター更女事務室の書棚に備え付けています。



被表彰者 =受賞おめでとうございます=

中国地方更生保護委員会委員長感謝状

阿甲佐智子(1) 藤田 典子(1) 山根由美子(5)

中国地方更生保護女性連盟会長表彰

木本 敦子(1) 三浦 節子(2) 吉田 哲子(4)

広島保護観察所長感謝状

近藤 妙子(1) 山田真知子(1) 三宅久仁子(2)

澤山 隆子(3) 芳住 智子(4) 松尾 弥生(4)

光勢 智都(5) 井上眞佐江(5) 永井加代子(6)

(注) ()は所属分会



西地区更生保護功労者顕彰式
(12月7日(火) 広島・西区更生保護サポートセンター)

会計報告

令和3年度収支決算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

〔一般会計〕

(収入の部)

(単位 円)

(支出の部)

(単位 円)

項 目	令和3年度 決算額
会 費	478,000
会 費	478,000
研修参加費	0
研 修 参 加 費	0
助 成 金	156,000
助 成 金	156,000
事業収入	181,537
広 報 物 資	154,537
社 明 パ ネ ル	27,000
雑 収 入	363
資 産 収 入	363
雑 収 入	0
繰 入 金	72,000
繰 入 金	72,000
繰 越 金	517,070
前 年 度 繰 越 金	517,070
合 計	1,404,970

収 入 総 額	1,404,970
支 出 総 額	691,820
差 引 金 額	713,150

項 目	令和3年度 決算額
事 務 費	108,876
会 議 費	44,760
事 務 諸 費	64,116
分 担 金	226,200
県 更 女	199,200
市 更 女	5,000
ウ ィ ズ 広 島	12,000
コ ミ ュ ニ テ ィ 交 流 協 議 会	5,000
県 就 労 支 援 事 業 者 機 構	5,000
事 業 費	245,388
研 修 費	13,320
行 事 費	0
社 明 活 動 費	32,000
機 関 誌 発 行 費	71,500
連 携 協 働 活 動 費	128,568
慶 弔 費	6,856
慶 弔 費	6,856
関 係 機 関 会 合 費	4,500
日 更 女 の 集 い 参 加 費	0
各 種 会 合 参 加 費	4,500
積 立 金	100,000
基 金 積 立 金	100,000
予 備 費	0
支 出 計	691,820
次 年 度 繰 越 金	713,150
合 計	1,404,970

(注) 令和4年度総会で承認された後、確定します。

〔愛のたより〕

(収入の部)

(単位 円)

項 目	令和3年度決算額
愛 の た よ り	671,740
共 催 金	50,000
雑 収 入	2
合 計	721,742

(支出の部)

(単位 円)

項 目	令和3年度決算額
ウ ィ ズ 広 島	210,000
呉 清 明 園	20,000
広 島 県 更 生 保 護 協 会	10,000
広 島 県 薬 物 乱 用 防 止 指 導 員 広 島 市 地 区 協 議 会	10,000
広 島 市 地 区 BBS 会	10,000
社 明 広 報 活 動 費	255,600
犯 罪 予 防 活 動 費	22,404
事 務 雑 費	18,400
社 明 行 事 積 立 金	165,338
合 計	721,742

収 入 総 額	721,742
支 出 総 額	721,742
差 引 金 額	0

=会員の皆様、

御協力ありがとうございました=

更生保護活動に御理解、御協力をいただきありがとうございます。コロナ感染拡大により、行事等の中止・延期が続いています。一日も早い終息を願っています。

このような状況の中、私は突然体調不良となり、会員の皆様をはじめたくさんの方に大変御心配、御迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。早く元気になり、笑顔で皆様にお会いできることを願っていますが、行動が思うようにできなくて、このままでは更女の活動を進めていくことに不安を感じております。何とか健康を回復したいと思っております。

この度、令和2年度からの役員(2年)が終了となります。皆様のお力添えのおかげで何とか終わることが出来ます。役員一同心からお礼を申し上げます。

会長 田中 武子

役 員

顧問	織建 末子	理事	山田真知子
会長	田中 武子		金垣 麗華
副会長	藤田 典子		田中 武子
	光田登喜子		山下 雅子
	東 真由美		菅井 篤子
			松尾千代子
書記	平野 絢子		加藤 順子
会計	久村由美子		菊川 光子
監事	山木 路子		豊島 祐子
	浅田 慶子		安光ふみ江
			平口さとみ
			鍛冶山好恵

※浅田慶子監事におかれては、令和4年2月22日にお亡くなりになりました。御冥福をお祈りします。

発行 西地区更生保護女性会 電話・FAX (082)277-4528